

Peripheral Driver Generator ご使用上のお願い

Peripheral Driver Generator の使用上の注意事項を連絡します。

- RX610、RX62N、RX630、RX631、RX63N、RX63T、RX210 および RX220グループMCUで I/Oポートのオープンドレイン出力を設定する際の注意事項

1. 該当製品

Peripheral Driver Generator V.2.00以降

2. 内容

Peripheral Driver Generatorが生成した R_PG_IO_PORT_Set_Pm 関数
または R_PG_IO_PORT_Set_Pmn 関数を使用した場合、入出力方向を入力に
設定したまま、オープンドレイン出力を設定することはできません。

補足:

R_PG_IO_PORT_Set_Pm 関数 または R_PG_IO_PORT_Set_Pmn 関数 の
仕様は以下となります。

- R_PG_IO_PORT_Set_P<ポート番号>
- R_PG_IO_PORT_Set_P<ポート番号><端子番号>

3. 回避策

端子をオープンドレイン出力に設定し、かつ入出力方向を出力に変更しない
場合は、生成された R_PG_IO_PORT_Set_Pm 関数 または R_PG_IO_PORT_Set_Pmn
関数を使用せず、以下の回避例のようにオープンドレイン制御レジスタを
直接設定してください。

回避例1: RX62NグループでP01をNチャネルオープンドレインに設定する場合

PORT0.ODR.BIT.B1 = 1;

回避例2: RX630グループでP17をNチャンネルオープンドレインに設定する場合

PORT1.ODR1.BIT.B6 = 1;

回避例3: RX630グループでPE1をPチャンネルオープンドレインに設定する場合

PORTE.ODR0.BIT.B2 = 0;
PORTE.ODR0.BIT.B3 = 1;

4. 恒久対策

本問題の改修は未定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。